

「計画的な生産・出荷のための 夏秋ギク栽培技術マニュアル」を作成しました

福島県農業総合センター 作物園芸部 花き科
生産環境部 作物保護科
企画経営部 経営・農作業科

部門名 花き－キク

担当者 鈴木詩帆里、鈴木宏和、鎌田拓郎、五十嵐秀樹、芳賀三千代、新妻俊栄、熊谷千敏

I 新技術の解説

1 要旨

夏秋ギクは、8月盆や9月彼岸などの需要期に合わせた出荷が求められている。しかし、本県の小ギクをはじめとした多くの夏秋ギクは露地で栽培されており、気象の影響を受けやすく、開花期が安定しない。さらに、キク白さび病の発生が出荷ロスの大いなる要因となっている。そこで、需要期に計画的に安定出荷を行うため、電照栽培技術、キク白さび病の効果的な防除技術および開花時期を確認するための開花予測技術についてまとめ、マニュアルを作成した。

- (1) 「I.露地電照栽培による計画生産編」では、電球形赤色LEDランプを用いた露地電照栽培技術や、機械利用による省力化技術について紹介している。
- (2) 「II.キク白さび病防除編」では、育苗期間におけるキク白さび病の発生を抑える挿し穂の温湯浸漬処理技術や、ほ場定植後の感染リスクに応じた薬剤散布等について紹介している。
- (3) 「III.小ギクの開花予測編」では、スマートフォンなどを活用して各ほ場の情報を集約することができる「キクの計画生産・出荷管理システム」や、花蕾径計測による開花予測技術を紹介している。
- (4) 当マニュアルは福島県農業総合センターHPで公表している。

2 期待される効果

- (1) 夏秋ギクの計画的安定生産が可能となる

3 適用範囲

- (1) 夏秋ギク栽培生産者および出荷団体等

4 普及上の留意点

なし

II 具体的データ等



図1 各マニュアルの表紙

III その他

1 執筆者

鈴木詩帆里

2 成果を得た課題名

(1) 研究期間 平成30～令和2年度

(2) 研究課題名 花きの計画生産・出荷管理システムの実証研究

〔食料生産地域再生のための先端技術展開事業(JPJ000418)〕

3 主な参考文献・資料

(1) 各マニュアルに記載